

2024年度 日本工学院八王子専門学校											
CG映像科											
デジタル演習 7											
対象	2年次	開講期	後期	区分	必	種別	実技	時間数	60	単位	2
担当教員	小嶋、荻野、関野、鈴木(洋)			実務 経験	有	職種	CGデザイナー、CGディレクター、映像制作ディレクター				
授業概要											
デジタル演習などで習得したスキルを活用して個人またはグループで作品制作を行います。制作物は学内での講評会や、学外の展示会などで発表します。他学科とコラボレーションする場合があります。											
到達目標											
・個人、またはグループにて、就職活動に耐え得る品質の作品の完成させる。・学生個々のスキル、進路に応じて企画立案を行い、それぞれの特性に合わせ、作品のジャンルを設定することができるようになる。※学生個人、グループにて想定される作品ジャンルは、以下のとおり。2Dグラフィックス、3Dグラフィックス、モーショングラフィックス、CG映像											
授業方法											
前期作品の講評にて、各自の課題を確認しつつ、企画立案～プレビス制作～企画チェック～作品制作～中間講評による課題確認～作品の仕上げと、現場と同等の作品制作の一連のプロセスを経て、実際に作品を完成させる。作品制作は、個人、グループのどちらでも可とし、グループ編成については途中参加や統合など、柔軟に対応する。											
成績評価方法											
課題提出率 75%以上を単位取得条件とする出席率 75%以上を単位取得条件とする提出課題の点数 提出された課題に採点を行い、点数付けを行う											
履修上の注意											
企画チェック、中間講評にて進捗および作品制作の注意点を明確化し、作品完成までの目標がぶれない様、注意する。授業時数の4分の3以上出席しない者は評価しない（不合格とする）。											
教科書教材											
授業ごとにテキスト配布※テキストはあくまで授業の進行、オペレーションの補佐を行うものであり、きちんと内容を理解して進めること。											
回数	授業計画										
第1回	1場面の映像作品の企画立案										
第2回	1場面の映像制作課題のプリビジュアライゼーションの進捗確認										
第3回	後期課題の個別指導 1										

2024年度 日本工学院八王子専門学校	
CG映像科	
デジタル演習 7	
第4回	後期課題の個別指導 2 SSSシェーダーの技術演習
第5回	後期課題の個別指導 3
第6回	後期課題の進捗確認 1
第7回	後期課題の個別指導 4
第8回	後期課題の個別指導 5
第9回	後期課題の個別指導 6
第10回	後期課題の進捗確認 2
第11回	後期課題の個別指導 7
第12回	後期課題の個別指導 8
第13回	後期課題の進捗確認 3
第14回	後期課題の個別指導 9
第15回	講評会を通して、ブラッシュポイントを理解し、取り組んでいる作品、又は次作品に学んだ知識を活かす